

長野県知事 阿部 守一 様

## 令和5年度長野県産業廃棄物3R実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和5年度から令和7年度	
会社名	川窪建設株式会社	
住所	〒390-0871 長野県松本市桐三丁目1番14号	
代表者名	代表取締役 川窪 勇起男	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
	—	—
	—	—
担当部署	総務課	
担当者名	佐藤 公子	
連絡先	TEL	0263-34-1010
	FAX	0263-33-7049
	電子メールアドレス	—
ホームページアドレス	http://www.kawakukboken.com	

## 1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値
総排出量の推移 (t・kg・m <sup>3</sup> )	176	204	232	158
リサイクル量の推移 (t・kg・m <sup>3</sup> )	140	136	139	126
売上高の推移 (円)	580,000,000	568,000,000	561,300,000	311,200,000

## 2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

1.	<p>排出抑制</p> <p>前年度同様に受注する工事内容により排出量は大きく変わってきますので、“抑制”ではなく、“管理”と“リサイクル”に注目しました。各現場で産業廃棄物の種類、排出量、処分先等の情報を掲示しました。「産業廃棄物保管場所」のボードを設置しました。</p>
2.	<p>リサイクル</p> <p>お施主様・設計事務所に既存品の再利用やリサイクル品の提案をしました。協力会社様には余剰資材の持ち帰りや、簡易包装、現場で出る産廃の分別のお願いを各現場で各現場代理人により、新規入場者教育の際に詳しい説明を行いました。</p>
3.	<p>各現場にて協力会社様には新規入場者教育の際に必ず産廃の分別を説明し、協力をお願いしました。その際には産廃の分別のみならず、環境問題全般に興味を持って頂くための工夫をしました。（エコイズ・ゴミ拾い等）</p>
4.	<p>第1回環境会議 R5.3.24 第2回環境会議 R5.7.14 第3回環境会議 R5.9.25 第4回環境会議 R5.12.15 年4回の環境会議を開き産廃だけでなく、他の環境活動についての状況報告や問題点是正について話し合いました。どの現場でも特に問題はなく、協力会社様は全社協力をして頂きました。</p>

※必要に応じ写真等を添付してください。

## 3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値
砕石	100%	100%	100%	98%
全体	100%	100%	100%	98%